

長高・進路だより

福島県立長沼高等学校
進路指導部 第9号
令和3年2月3日

合格体験記④

横山君の体験記をもって、就職内定者のメッセージは最終となります。以降は進学者のメッセージを掲載します。

● 3B 横山 圭哉 「東北旭紙業株式会社」

私は、1年生の時から就職をする事に決めていました。2年生の終わりぐらいには、受験したい会社を決めていました。

3年生になり、就職試験に向けて対策をしていましたが、面接練習や一般常識の問題をやる事が少なかったと感じました。本番の時の面接でも自分の思うようにできなかったことに後悔しています。しかし、面接練習の時に通常面接と雑談面接をやっておいてとても良かったです。本番では雑談面接だったので、練習しておいて良かったと思います。

今のうちからやっておくべき事は、人とたくさん会話すること、話すときの言葉遣い、就職か進学かをしっかりと決めておくことです。面接練習は、何回もやって特に自分が一番苦手だと思う先生とやると良いと思います。3年生になってから決めているとどンドン話が進んでしまうので早く決める事をお勧めします。

進学編

● 3A 矢内 凜 「日本大学 工学部 情報工学科」(指定校推薦)

私が進路を決めるにあたり苦労したことは2つあります。

1つは進路決定が遅かったことです。もっと早く決めていれば進路先について深く知ることができ、面接や小論文対策にも余裕をもって臨めました。私は3年の6～7月に進路を決めたので、十分な試験対策を行うことができませんでした。

2つ目は自分のやるべきことに真剣に向き合えていなかったことです。自分にはまだ時間があると思込み、どこか危機感が欠けていました。もっと早くから進路を決めて十分時間をかけて試験対策を行っていただくと、試験当日に後悔しました。

3年生になってから苦労や後悔をしないためにも、皆さんには早いうちから進路を決めてほしいです。そのためにも自ら行動し進路の情報を得るなど、積極的に動きましょう。

● 3 A 有我 優希 「日本調理技術専門学校 製菓衛生師科」(指定校推薦)

私は小学生の頃からなりたかったパティシエになるために、この学校に進学することに決めました。

まず初めにやっておいてよかったことは、進路について真剣に考えることです。元々夢があった私は「何をすべきなのか」を逆算しました。「パティシエになるためにはまず進学する」「そのために高い評定を維持する」など次々とするべきことが決まっていきました。将来の夢がない人も「自分がどんな職に就きたいか」を考えておくべきです。

高校入学直後からより多くの専門学校のオープンキャンパス等に参加し、自分に合った学校や職業を見つけることが大切です。私は1年生の時から「日調」に決めていて、3年の夏休み前から指定校推薦の作文の練習を始めました。面接に関してはもっと多くの先生と練習すべきだったと後悔しています。面接試験では料理に関することやオープンキャンパスに関して質問されました。

「何かを続けることは自分を成長させてくれるきっかけになる」と思います。みんな、これから大変だけど自分の将来のために今、頑張れ！！

● 3 A 鈴木 望叶 「東京アニメ・声優&スポーツ専門学校 アニメ総合制作科」(AO入試)

早めにやっておけばよかったことはオープンキャンパスに参加することです。コロナの影響で専門学校の無料送迎バスの運行が中止になり、見学に行けなかったのが、早めにオープンキャンパス等に参加して、自分に合う学校か確かめることが重要です。オンラインでの説明会や授業体験などを今のうちから利用しておくといいと思います。

やっておいてよかったことは、3年間部活動を続けたことです。面接試験の時に「高校で頑張ったことは？」と聞かれ、部活動の話をしたおかげで面接官と会話が広がり、緊張がほぐれていい感じで面接ができました。また志願理由書で自己PRとして書くこともできるので、部活を続けて活躍や実績を話したり書いたりできるようにした方がいいと思います。

● 3 A 鈴木 裕介 「ケイセンビジネス公務員カレッジ 行政マネジメント学科」(AO入試)

私は進学先を決めるにあたって多くの課題に直面しました。特に、「自分は将来どんな仕事をしたのか」という大きな壁がありました。そんな時にオープンキャンパス等に参加し色々な話を聞いて自分に合っている職種についての情報を探しました。その結果私は公務員になりたいと思い、この学校に決めました。

しかし進路を決めるということは将来を決めるということです。家族や先生方と話し、よく考えて決めてください。そういうわけで進路を決めるためには早め早めの行動が大切です。私が伝えたいことは「オープンキャンパスや職場体験には絶対に行く」ということです。理由は将来の進路を決める

材料になるからです。今のうちから早めに行動を起こして自分に合った職種を見つけてほしいと思います。

最後になりましたが、健康に気をつけて頑張ってください。